

「旅」上質主義 ワールド航空サービスの旅づくり

これまでも、これからも、いつまでも。
生涯の心に残る楽しい感動的な旅を。

旅に心の潤いを求めるお客様へ。私たちは1971年の創業以来、お客様の満足を最優先に考え、常に新たな挑戦を続けてきました。これが私たちの歩んできた道であり、これからも変わることはありません。お客様の期待に応えるために、私たちは多様なサービスと独自の旅づくりを続けて参りました。安心で楽しく、そして満足度の高い旅を提供するために、私たちが大切にしている理念と取り組みをホームページや印刷物でご紹介しています。私たちの旅づくりは、これまでも、これからも、いつまでも、お客様の心に寄り添い続けます。

ワールド航空サービスの「サステイナブルな旅づくり」にご協力ください

これまで海外旅行にご参加いただいたお客様に、資料発送時にお送りしていましたA4サイズのプラスチック製ファイルや、スーツケースのタグを環境配慮への取り組みとして、これまでのプラスチック製から素材を見直しました。環境負荷を低減する植物由来樹脂を一部配合したフィルムを使用。破れにくく、水をはじく素材です。印刷はベジタブルインクを使用。小型化し、2つ折りで旅のしおり等の持ち運びにもぴったりのサイズにしました。

「ワールド航空サービスの旅づくり」は印刷物でもご用意しています。ツアーもパンフレットとともにご請求ください。なおホームページからもご覧いただけます。私どもの「こだわり」をぜひご一読ください。



様々なサステイナブルな旅
づくりへの取り組みを行っています
詳しい内容は
ホームページでご覧いただけます。



●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立

旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

●お支払い対象旅行代金

「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの

(1) パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。

- ① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
- ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
- ③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
- ④ 食事の料金(機内食は除く。)及び税・サービス料金
- ⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
- ⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
- ⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金
- ⑧ 団体行動時の必要な心付け
- ⑨ 旅行日程中の海外の空港税、通関税、同空港利用料
- ⑩ その他(パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したもの

(2) 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用できなくても払戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの

上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。

- (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
- (2) 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
- (3) 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
- (4) お1人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加代金」
- (5) 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
- (6) 港湾利用料、政府関連諸税等
- (7) 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)

●お部屋について

(1) 部屋割りには、原則としてホテル又は船会社が予め定めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各

地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。

- (2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

※ホテルの★の数の記載に関して

弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えてきていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光

船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について

座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について

当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

●日程表中のマークについて

■観光について：●＝入場観光 ○＝下車観光 ㊦＝ユネスコ世界遺産
■お食事：■＝朝食 ㊦＝昼食 ㊦＝夕食 ㊦＝機内食 □＝食事なし㊦＝軽食(通常よりもお体にやさしい軽めの食事です)
■乗り物：➡＝航空機 ㊦＝バス ㊦＝列車 ㊦＝自動車 ㊦＝船 ㊦＝ロープウェイ

●本パンフレットの掲載写真と地図について

パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただけたよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、およその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただくためのものです。

●旅行契約の解除・払戻しについて

旅行契約が成立した後に以下の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によりします。
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によりします。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によりします。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までで解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金 30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までで解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金 25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までで解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でもお申込時に必ずご確認願います。

(注2) 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

(注3) <表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集広告又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準

ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によりします。ご旅行条件は、2025年3月1日現在の運賃・料金を基準としております。

(Aコース) 西安からカシュガルへ 大シルクロード紀行 中国編

(Bコース) 歴史の宝庫 西安滞在の旅

(Cコース) 七彩丹霞も訪れる 古都西安から敦煌への旅

(Dコース) タクラマカン砂漠環状鉄道3600キロ全周の旅

(Eコース) アルマトイからアシュガバードへ 大シルクロード紀行 中央アジア編

(Fコース) 隊商の道 サマルカンド、ブハラ、ヒワの旅

(Gコース) トルクメニスタン周遊 3つのシルクロード遺産とふたつの絶景を訪ねて



あなたの旅を想うことから
旅を紡いで55年。

国を越え、民族を超えて、東西文明の大回廊を旅する。

シルクロード(イメージ)

旅行企画・実施 **ワールド航空サービス**

□ **東京支店** TEL : 03-3501-4111

東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩

□ **大阪支店** TEL : 06-6343-0111

大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 信濃 貴宣

□ **名古屋支店** TEL : 052-252-2110

名古屋市中区栄3-14-7 RICC栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範朗

□ **九州支店** TEL : 092-473-0111

福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多信成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子

□ **札幌支店** TEL : 011-232-9111

札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智

□ **藤沢支店** TEL : 0466-27-0111

神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンパビル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光庁長官登録旅行業201号

WEBも
どうぞ

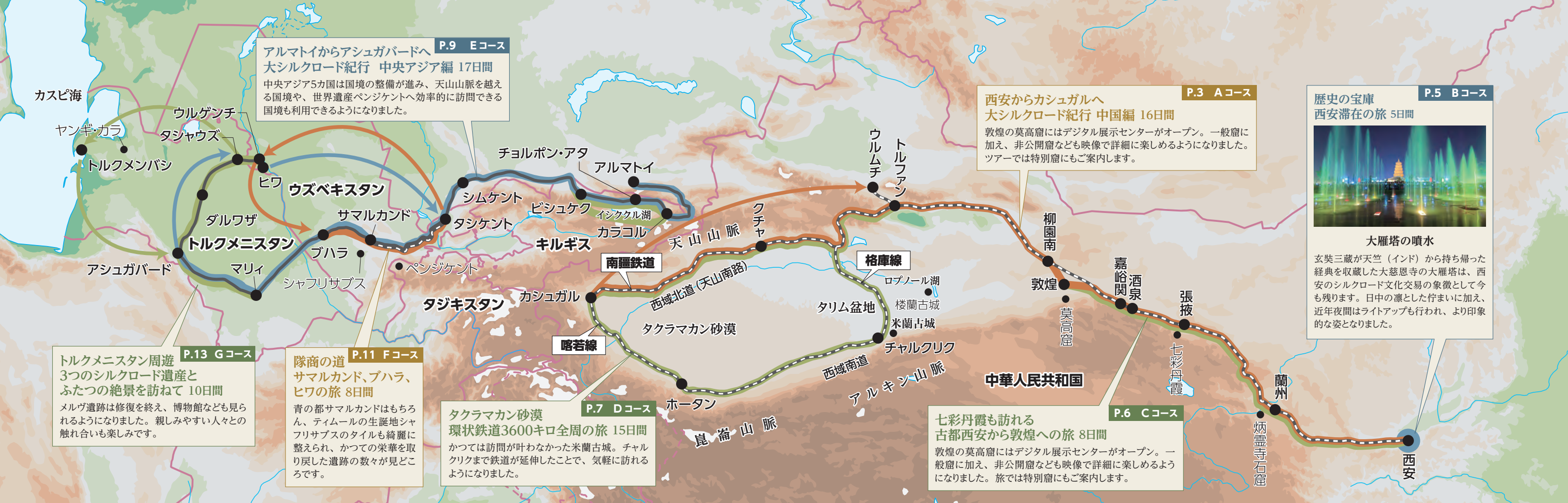
ワールド航空
https://www.wastours.jp

検索

営業時間/月曜日～金曜日 午前9:30～午後5:30(土・日・祝は休業)

ポンド保証会員

旅行業公正取引
協 会 会 員



サマルカンドブルーの象徴 シャーヒズィンダ廟群

絲綢之路

今 旅人に開かれた

シルクロード——この言葉ほど、旅好きの冒険心をくすぐる言葉があるでしょうか。古来から数多の旅人が新たな文化や交易品を求めて、過酷な旅路を辿った「隊商の道」。はるか東西文明を結ぶその道には、旅人たちの情熱が今でも残り、独特の浪漫を現代の人々に与えています。まだ見ぬ地域、文化に触れながら、町へ、そして次の町へと進んでゆく。時に絶景に目を奪われ、人々の温かさに涙を流す。シルクロードを通じた交易は、現在の「旅行」と原点を同じくするからかもしれません。

近年、シルクロードも大きく変わってきました。高速鉄道の建設、中央アジア諸国の観光連携による国境開放が進み、国を挙げての保護活動によって中世の町並みが復活するな

アレキサンダー大王、マルコ・ポーロ、そしてチンギス・ハーンが駆け抜けたシルクロードの舞台へ。当時の威容や圧倒的なスケールの大きさを今に伝える、シルクロードの本流を巡る旅へご案内します。

—シルクロード 観光新時代—

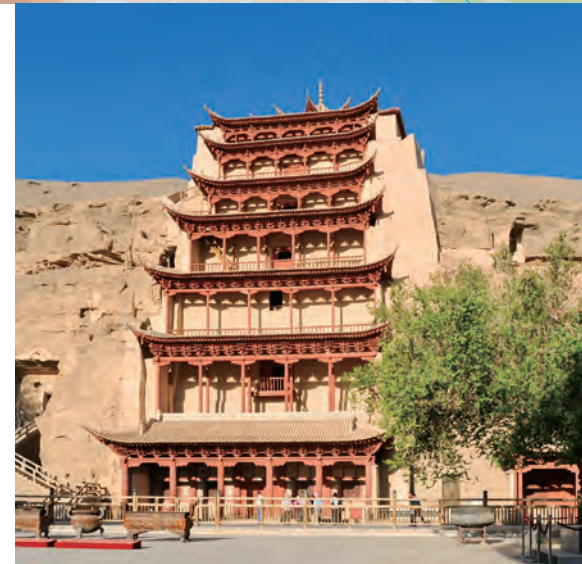
シルクロード浪漫の地へ

ど、見どころも充実してきています。加えて、短期ビザ免除により、中国にも気軽な訪問ができるようになりました。

2025年、これまでの実績をもとに新たに旅路としてのシルクロードに焦点を充て、ツアーを企画しました。中国編では唐の都西安から西端のカシュガルまで、中央アジア編では5つの国を巡りアルマトイからアシュガバードまでを、それぞれじっくりと辿ってゆく「大シルクロード紀行」をはじめ、タクラマカン砂漠鉄道周遊、ウズベキスタン、トルクメニスタン一国をつぶさに巡るコースなど、7つのコースをご用意しました。

ぜひ、旅の醍醐味を今のシルクロードで感じてみてください。
(東京 吉田義和)

中国領のシルクロード・オアシスルートでは利権を巡って古代より様々な王朝や民族が入り乱れ、栄枯盛衰を繰り返した地。東西交易とそれに織り成す文化伝播が残した遺産は旅人の好奇心を刺激して止みません。



莫高窟はデジタル情報センターで非公開窟も映像で見学

Aコース

西安からカシュガルへ

大シルクロード紀行

中国編 16日間



西遊記の舞台として登場する火焰山

ここに注目。旅のポイント

圧巻の世界遺産・
数千の兵士像が並ぶ兵馬俑を見学します

秦の始皇帝の陵墓の近くにあり、副葬品といわれるヒト形の像。1号坑には数千もの像が並び、圧巻です。前列には鎧のない軽武装の歩兵部隊が、そのうしろに指揮を執る馬車や指揮官、続いて鎧を身に着け、槍や矛などを手にした重武装の舞台

が控えています。驚くべきことに、それぞれ髪型も違えば、表情も異なります。どれだけの人々が制作に携わったのでしょうか。始皇帝の巨大な権力を思い知らされる世界屈指の歴史遺産です。



兵馬俑1号坑 整然と数千体のもの兵士像が並んでいます

敦煌では莫高窟、鳴沙山など
河西回廊の魅力を訪ねます

中国の数多くの世界遺産規模の中で、歴史的価値、芸術性、すべてにおいて傑出しているのが、敦煌莫高窟といっていいいでしょう。砂漠の大画廊と称される中国最大の石窟であり、最初の石窟が掘削された4世紀から千年以上の長きにわたり築き上げられた、類希なる仏教芸術の宝庫です。その近くには、市街の端に突如現れ

る砂漠の鳴沙山が。シルクロードの地に来たことを体感させてくれる中国有数の名景です。



砂漠の名景・鳴沙山（添乗員撮影）



仏教美術として最大規模を誇る敦煌莫高窟



東西を流れる川の間に築かれた都市遺跡・交河故城

ツアープランナーより

シルクロードの東の拠点、西安(かつての長安)から、河西回廊、天山北路、そして西域北道を、民族の十字路カシュガルまで、中国領シルクロードを走破する旅です。都西安から黄河を渡り河西回廊へ。祈連山脈を見ながら万里の長城の西の果て、嘉峪関、敦煌へ。陽関、玉門関を越えて西域へ。西遊記の舞台火焰山、天山山脈、タクラマカン砂漠とシルクロードの旅は続きます。中国から中央アジアへと移り変わる民族、風景もこのコースの楽しみです。今では高速鉄道が行き交うシルクロードですが、両側に見える風景はかつて法顕が、玄奘三蔵が天竺(インド)を目指した時に見ていた風景そのものでしょう。壮大なシルクロードの旅をお楽しみください。

トルファンに連泊し、
ウルムチでは新疆ウイグル自治区博物館を見学します

シルクロードの天山北路と天山南路を結び要衝の地トルファン。5～7世紀に高昌国が繁栄し、唐の支配を経てウイグル王国が建設されると、ベゼクリク千仏洞などの高度な文化が出現し隆盛を極めました。高昌故城や交河故城、西遊記にも登場する火焰山など、見どころは多数。また最終目的地のウルムチの滞在では、新疆全土から出土した貴重な文物を収蔵展示する「新疆ウイグル自治区博物館」にご案内します。



新疆ウイグル自治区博物館



玄奘三蔵が仏法を説いた高昌故城

まだまだある 河西回廊と天山南路の見どころ

世界遺産 炳靈寺石窟

河西回廊における黄河の渡河地にあり、多くの旅人がここから黄河を渡り西域へ出発しました。その影響もあり、旅の安寧を願う石窟が数多く作られました。現在190余りの石窟が残されています。



唐代に建造された大仏

亀茲国が栄えたクチャ

天山山脈の南麓に位置するオアシス国家「亀茲国」の面影を伝えるクチャ周辺には、仏教東進を示す3世紀からの仏教遺跡が多く、キジル千仏洞、クムトラ千仏洞などの代表的な見どころへご案内します。



鳩摩羅什の像とキジル千仏洞

カシュガルから訪ねるカラクリ湖

カシュガルから終日かけてカラクリ湖へ。3600メートルの高所にある湖で、見上げれば万年雪を戴く高峰がぞびえ、澄んだ湖面にその影を落とします。道中のドライブも高峰の絶景が展開します。



標高 7500 メートルを超えるムスターグ山とカラクリ湖

ご宿泊ホテル

■ 西安：西安大景城堡酒店

■ 蘭州：飛天大酒店

■ 嘉峪関：開通大廈
※シャワーのみの客室となります。

■ 敦煌：太陽大酒店

■ トルファン：火洲美居酒店
※シャワーのみの客室となります。

■ クチャ：庫車飯店

■ カシュガル：其尼瓦克国際酒店

■ ウルムチ：新疆尊茂銀都酒店
※シャワーのみの客室となります。

■ 広州：広州白雲機場諾富特酒店

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

利用予定航空会社：中国南方航空、中国東方航空、中国国際航空		ツアーコード：CH267T	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【成田または羽田空港集合・16日間】 5月11日(日)、10月19日(日)		エコノミークラス利用 ¥798,000	ビジネスクラス利用 ¥1,098,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥160,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間にのみ適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥22,300：11月1日現在			
地方発着追加代金		大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	包し付無条件でございますので 各支店へお問い合わせください。

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港14：20発→ 広州 18：20着 20：25発→ 西安23：05着	午後、成田空港より広州を経由し、シルクロードの東の出発点、古都西安(長安)へ。	【2連泊】(西安泊) □□機
	西安(大雁塔)	西安の観光。玄奘三蔵を讃えて建てられた○大雁塔、兵馬俑、華清池へご案内します。	
3	西安09：00発 蘭州11：47着	午前、西安より高速鉄道【二等車】にて蘭州へ。 蘭州着後、河西回廊の宝物を納める●甘肅省博物館、○白塔山公園を訪れます。	【2連泊】(蘭州泊) 朝 昼 夕
	蘭州(炳靈寺石窟)	終日、●炳靈寺石窟を訪ねます。	
5	蘭州10：12発 嘉峪関14：34着	午前、蘭州より高速鉄道【二等車】にて万里の長城の西の果て、嘉峪関へ。着後、砂漠の中に続く城壁●嘉峪関長城を訪れます。	(嘉峪関泊) 朝 昼 夕
	嘉峪関08：00発 敦煌13：00着	午前、バスにて嘉峪関より敦煌へ。●敦煌博物館、○バザールにご案内します。	
7	敦煌(莫高窟)	午前、「砂漠の大画廊」と呼ばれる莫高窟にご案内します。 午後、○陽関、○玉門関へ。	(敦煌泊) 朝 昼 夕
	敦煌 柳園南16：32発 トルファン19：54着	午前、かつての敦煌砂漠を感じさせる鳴沙山へご案内します。 午後、柳園南駅より高速鉄道【二等車】にてトルファンへ。	
9	トルファン (高昌古城)	終日、トルファンの観光です。玄奘三蔵も訪ねた●高昌古城、見事な壁画が残る●ベゼクリク千仏洞、西遊記の舞台としても登場する○火焰山を訪れます。	(トルファン泊) 朝 昼 夕
	トルファン14：05発 クチャ 20：39着	午前、かつての高昌国を紹介する●トルファン博物館を観光。 午後、新疆鉄道【軟臥:上級寝台】にてトルファン北駅よりクチャへ。	
11	クチャ (キジル千仏洞)	終日、かつては音楽の都、「亀茲国」と呼ばれたクチャ及び周辺の観光をします。●キジル千仏洞、●クムトラ千仏洞、○亀茲古城へご案内します。	(クチャ泊) 朝 昼 夕
	クチャ 06：00発 カシュガル12：58着	朝、新疆鉄道【軟臥:上級寝台】にてクチャよりカシュガルへ。午後、「民族の十字路」と呼ばれ、大谷探検隊も訪れたカシュガル市内の観光。 ●香妃墓などを訪れます。	
13	カシュガル (カラクリ湖)	終日、かつての天竺(インド)、パキスタンへ向かう「中パ公路」をゆき、カラクリ湖までの観光にご案内。(カシュガル泊) 朝 昼 夕	カシュガル11：15発→ ウルムチ13：10着
	カシュガル11：15発→ ウルムチ13：10着	午前、カシュガルより航空機にて、天山北路の要衝ウルムチへ。タクラマカン砂漠周辺の遺跡を紹介、貴重な文物を収蔵展示する●新疆ウイグル自治区博物館へ。	
15	ウルムチ ウルムチ16：45発→ 広州	午前、出発までごゆっくりお過ごしください。 ○紅山公園、○バザールを訪問し、空港へ。 夜、ウルムチより航空機にて広州へ。(注)	(広州泊) 朝 昼 機
	広州08：00発→ 成田空港13：20着	朝、広州より航空機にて帰国の途へ。 午後、成田空港に到着。	

※日程表の時刻は、成田空港発着の中国南方航空の利用を想定したものです。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。

※鉄道の発着時間に関しては、急速運行スケジュールが変更となる場合もございます。予めご了承ください。

(注)利用航空会社によっては中国国内での経由地が異なるため、15日目の宿泊地は広州以外の中国主要都市となる場合があります。その場合は、「旅のしおり」の最終書面にて15日目の宿泊都市及びホテル名をご案内します。

※エスカレーターやエレベーターがない駅もございます。また、各駅にはポーターがおりませんので、ご自身で持ち運べるサイズや重さのキャスター付きのスーツケースやキャリーケースでご参加ください。

※边境地への旅ですので、多少汚れても構わないカジュアルな服装で、できるだけご持参品はコンパクトに纏めていただくことをお勧めいたします。

※軟臥車は政府による席の買い取りなどにより確保できない場合がございます。その場合、硬臥(3段ベッドの寝台車両)をご利用いただくこともございます。生じた差額は返金いたします。

※お食事は全体的に中華料理や新疆料理が中心となり、場所柄単調となります。

ご旅行条件とご注意
■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食14回、昼食14回、夕食13回 ■添乗員：成田空港または羽田空港ご出発時から成田空港または羽田空港ご到着時まで同行します。 ■パスポート必要残存有効期間：帰国時6か月以上 ■パスポート査証未使用欄：2ページ以上必要(見開きでなくても可) 【ビザが不要です】 ■列車チケットの手に配し、事前にパスポートのお顔写真ページのコピー（白黒可）を頂戴いたします。参加申込書とお送りください。

2024年11月より、中国ビザの取得が不要となりました。
2022年の海外渡航再開以来、中国ビザの取得が厳しくなっておりましたが、
2024年11月30日からビザが不要となりました。ぜひお気軽にお出かけください。

3

4

Dコース

シルクロードファン・鉄道ファン待望の大型企画

タクラマカン砂漠環状鉄道

3600キロ全周の旅

15日間



タクラマカン砂漠を走る 2022 年に開通した「和若線」

ここに注目。旅のポイント

「天山南路」と「天山北路」の分岐点を成す、
西域シルクルードの要衝トルファン

長安の都を出た隊商は西へ西へと
広大な砂漠を進んでいきました。トルファンまでやってくると、人々の顔立ちも変わり、異なる文化圏へ入ったことを実感。ここから、いよいよシルクロードのオアシスを巡る



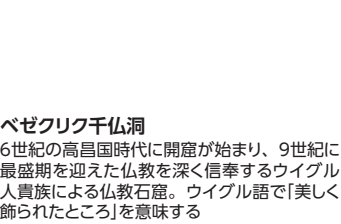
世界遺産・高昌故城
玄奘三蔵が仏典を求めてインドに向かう途中に立ち寄り歓待を受けて2カ月間滞在した高昌国の王都。紀元前1世紀から廃棄される13世紀まで1,300年の歴史を誇った城址遺跡



旅へと入っていきます。ツアーではともに世界遺産の「交河古城」や「高昌故城」のほか、『西遊記』に登場する「火の山」のモデルといわれる火焰山にご案内します。



アスターナ古墳群
6～7世紀に栄えた高昌国時代の貴族の墳墓群でその数は500を数えます。壁画やミイラなどの見どころとともに、目の前に広がる西遊記でお馴染みの火焰山が印象的です



ベゼクリク千仏洞
6世紀の高昌国時代に開窟が始まり、9世紀に最盛期を迎えた仏教を深く信奉するウイグル人貴族による仏教石窟。ウイグル語で「美しく飾られたところ」を意味する

西域シルクロードのメインルート
「天山南路」と「西域南道」を一度の旅で巡ります

ツアー前半はトルファンからクチャ、そしてカシュガルへ向かう「西域北道」の旅。中盤以降が、カシュガルからホータン、チャルクリクに向かう「西域南道」を巡る旅。楼蘭が一般人(中国人も外国人も)が入域できない状況の中、今回訪れるオアシス都市のひとつ、米蘭(ミールン)古城は、シルクロードファン垂涎の地といえます。そこには、古代ローマと

西域経営の重要拠点となった亀茲国が栄えた都市クチャ

天山南路のオアシス・クチャ。「亀茲国」が興り、賑わいを見せた場所であり、敦煌と並ぶ石窟寺院の宝庫です。そのクチャを代表するのが、「キジル千仏洞」「クムトラ千仏洞」。前者は現存する新疆最大の仏教石窟として後漢から宋代にかけて開削された石窟が230以上も残されています。そのうち70窟余りに貴重な仏教壁画が残されています。また後

の交易関係も明示する都城址が砂漠の中に静かに眠るように広がっています。



かつてオアシス都市がこの砂漠に広がっていました

西域経営の重要拠点となった亀茲国が栄えた都市クチャ

者は玄奘三蔵も訪ねた石窟で、漢民族風の壁画が見られることでも知られています。



クムトラ千仏洞 (イメージ)

ツアープランナーより

かつてのシルクロードは、タクラマカン砂漠の北側のオアシスを結ぶ西域北道と、南側のオアシスを結ぶ西域南道に分かれます。西域北道には、クチャ(亀茲国)やカシュガルが、また西域南道にはホータン(于闐国)、米蘭、楼蘭などのオアシス都市が存在しました。中世にはユーラシア大陸最後の秘境と言われ、日本からは大谷探検隊、欧州からはスタインやヘーデンが向かった地でした。そのタクラマカン砂漠は北に天山山脈、南には崑崙山脈と、巨大な山塊に挟まれた、サハラ砂漠に次ぐ世界第二の大きさで、日本の本州を優に呑み込んでしまします。この広大な砂漠を舞台に中国の国家プロジェクトが進行し、2022年、ホータンからチャルクリクまでの825キロの鉄道が開通しました。これにより、ひと足早く2019年に開通していたチャルクリクからコルラへの砂漠横断鉄道「格庫線」とつながり、総距離2712キロという砂漠を走る壮大な環状鉄道が完成したのです。ホータン～チャルクリク間の風砂の激しい区間(約50キロ)では線路を高架化し、風砂が高架橋の下を通過するように工夫がなされました。今回の旅での総鉄道走行距離は、3600キロを超えます。この地域を旅しやすい初夏と秋の2本のための旅となりますので、お早目にご検討のほどお願い申し上げます。

中国と中央アジアを結ぶ民族と文化の十字路
カシュガルの見どころ



エイティガールモスク
1492年(明の永楽帝時代)に建立された新疆ウイグル自治区最大のイスラム寺院であり、中国でも屈指りの大きさを誇ります。漢化が押し進められる中国で、信者にとって大切なモスクです



香妃墓(アバク・ホージャ廟)
1670年に創建された、当時の著名なイスラム教指導者アバク・ホージャとその一族(5代72名)が葬られた家族墓所。清の乾隆帝の寵愛を受けた一族の姫、香妃の墓があることが、名の由来です



職人街
エイティガールの裏手には、昔ながらの職人街が広がります。道の両側に工房を兼ねたレンガ造りの店が建ち並び、鍛冶屋の作業風景。楽器、金物などを作っている様子を眺めながら散策できます



カシュガル旧市街
古い民家と路地が入り組むカシュガル旧市街を散策。シルクロード風情が色濃く残っています

ツアーの見どころ

鉄道の車窓から望むタクラマカン砂漠は忘れられないワンシーンになります

いずれの観光地も整備され観光がしやすくなりましたが、鉄道ならではの旅情はいつの時代も変わりません。車窓からの天山山脈や崑崙山脈、大砂漠の景観をお楽しみください。



車窓から、どこまでも広がるタクラマカン砂漠を間近にご覧いただけます (イメージ)

シルクロードを旅するなら、やっぱりウイグル族の伝統料理

素材の味をいかしたシンプルさが特徴のウイグル料理。代表的な料理のひとつは麺料理のラグメンや私たちに馴染みのあるピラフの原型のようなお米料理のポロ、香辛料がアクセントで効いた羊肉の串焼きシシカバブなどがあります。多くのウイグル料理は羊が中心ですが、日本で食べるような臭みがほとんどないのが特徴。ツアーでは、ホテル経営のウイグル料理レストランで本場のウイグル料理もご賞味いただきます。



ウイグル料理 (イメージ)

ご宿泊ホテル

■ 上海(日程1日目)：虹橋賓館

■ ウルムチ：新疆尊茂銀都酒店

■ トルファン：双城賓館

■ クチャ：庫車飯店

■ カシュガル：其尼瓦克国際酒店

■ ホータン：和田賓館

■ チャルクリク：楼蘭玉都大酒店

■ 上海(日程14日目)：上海浦東機場華美達廣場酒店(ラムダ・プラザ・上海・プドン・エアポート)

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

利用予定航空会社：中国東方航空、上海航空、中国国際航空、中国南方航空		ツアーコード：CH0023	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【成田または羽田空港集合・15日間】 10月19日(日)		エコノミークラス利用 ¥798,000	ビジネスクラス利用 ¥1,098,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥150,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間にてのみ適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥21,900：11月1日現在			

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港13:50発→上海(浦東)16:15着	成田空港より、航空機にて上海(浦東空港)へ。着後、ホテルへ。(注1)	(上海泊) □機○夕
2	上海(虹橋)09:20発→ウルムチ14:40着	午前、上海(虹橋空港)より航空機にてウルムチへ。着後、○紅山公園を訪ね、現在の高層ビルが建ち並びぶウルムチ市街のパノラマをご覧ください。(ウルムチ泊) 国機○夕	
3	ウルムチ10:13発 機 トルファン11:08着	午前、ウルムチより高速鉄道【二等車】にてトルファンへ。午後、国機交河古城を参観。(2連泊)(トルファン泊) 朝昼○夕	
4	トルファン	終日、トルファンの観光。国機高昌故城、アスターナ古墳群、ベゼクリク千仏洞、火焰山を訪ねます。(トルファン泊) 朝昼○夕	
5	トルファン14:05発 機 クチャ 20:39着	午前、トルファン博物館を見学します。午後、かつての西域北道(天山南道)に沿って建設された南疆鉄道【軟臥:上級寝台】にてかつての亀茲国クチャへ。(2連泊)(クチャ泊) 朝昼○夕	
6	クチャ	終日、クチャ及び周辺の観光。国機キジル千仏洞、クムトラ千仏洞(注2)、亀茲古城を参観します。(クチャ泊) 朝昼○夕	
7	クチャ06:00発 機 カシュガル12:58着	早朝、再び南疆鉄道【軟臥:上級寝台】にて民族の十字路カシュガルへ。午後、カシュガル市内の参観。香妃墓などを訪れます。(2連泊)(カシュガル泊) 国機○夕	
8	カシュガル	午前、カシュガルの日曜家畜バザールへご案内します。午後、エイティガールモスク、カシュガル旧市街の散策観光、及び自由行動。(カシュガル泊) 朝昼○夕	
9	カシュガル09:50発 機 ホータン15:29着	午前、カシュガルより喀和(かくわ)線【硬座:二等座席】にて、かつての西域南道をゆく鉄道の旅を楽しみます(注3)。途中、ヤルカンド、カルガリクなどを通過します。午後、ホータン着後、白玉河、玉のバザールに立ち寄り、旧市街の団城エリアの散策にご案内。(ホータン泊) 朝国○夕	
10	ホータン12:30発 機 チャルクリク23:10着	午前、自由行動。午後、ホータンより【軟臥:上級寝台】にて2022年に開通した「和若(わじゃく)線」をチャルクリク(若羌)へ。車窓からはタクラマカン砂漠や崑崙山脈の山並みが望めます(注4)。本日の昼・夕食は、列車内にてお弁当の夕食をお召し上がりいただけます。深夜、チャルクリク到着。(2連泊)(チャルクリク泊) 朝国国○夕	
11	チャルクリク	終日、バスにて米蘭(ミールン)古城を訪ね(チャルクリクより約80キロ)、米蘭の都城址を参観します。(チャルクリク泊) 朝昼○夕	
12	チャルクリク23:35発 機 ウルムチ11:50着	午前、自由行動。地元の市場にもご案内します。午後、楼蘭博物館を見学します。その後、夜の出発までホテルにて休憩。深夜、2018年に開通した「格庫(かくこ)線」【軟臥:上級寝台】にてウルムチへ。(車中泊) 朝昼○夕	
13	ウルムチ11:50着	午前、ウルムチ着。午後、貴重な文物を収蔵展示する新疆ウイグル自治区博物館をしっかりと時間をとお取りし参観します。(ウルムチ泊) 国昼○夕	
14	ウルムチ11:05発→上海15:50着	午前、ウルムチより航空機にて上海へ。(注1)	(上海泊) 朝機○夕
15	上海09:05発→成田空港12:50着	午前、航空機にて、帰国の途へ。午後、成田空港に到着後、解散。国機□	

※日程表の時刻は、成田空港発着の中国東方航空の利用を想定したものです。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。

※鉄道の発着時間に関しては、急遽運行スケジュールが変更となる場合もございます。予めご了承ください。

※エスカレーターやエレベーターがない駅もございます。また、各駅にはポーターがおりませんので、ご自身で持ち運べるサイズや重さのキャスター付きのスーツケースやキャリーケースでご参加ください。

※辺境地への旅ですので、多少汚れても構わないカジュアルな服装で、できるだけご持参品はコンパクトに纏めていただくことをお勧めいたします。

※軟臥車は政府による席の買い取りなどにより確保できない場合がございます。その場合、硬臥(3段ベッドの寝台車両)をご利用いただくこともございます。生じた差額は返金いたします。

※お食事は全体的に新疆料理や中華料理が中心となり、場所柄車調となります。

(注1) 利用航空会社によっては中国国内での経由地が異なるため、1日目および14日目の宿泊地は上海以外の中国主要都市となる場合があります。その場合は、「旅のしおり」の最終書面にて宿泊都市及びホテル名をご案内します。

(注2) クムトラ千仏洞は予告なく急遽、修復や保護の為に閉鎖される場合があります。その場合は、代替観光へご案内します。

(注3) カシュガル〜ホータン区間の列車には、軟臥席、軟座席はなく、硬座席(二等座席)となります。

(注4) 天候により、車窓から山並みなどの景観がご覧いただけない場合がございます。予めご了承ください。

ご旅行条件とご注意

■ 最少催行人員：10名様 ■ 食事：朝食14回、昼食11回、夕食14回 ■ 添乗員：成田空港または羽田空港ご出発時から成田空港または羽田空港ご到着時まで同行します。 ■ バスポート：必要残有効期間：帰国時6か月以上 ■ バスポート査証未使用欄：2ページ以上必要(見開きでなくても可) ■ ビザが不要です ■ 列車チケットの手配に際し、事前にバスポートのお領受頁ページのコピー(白黒可)を頂戴いたします。参加申込書とお送りください。

2024年11月より、中国ビザの取得が不要となりました。2022年の海外渡航再開以来、中国ビザの取得が厳しくなっておりましたが、2024年11月30日からビザが不要となりました。ぜひお気軽にお出かけください。

【Eコース】

中央アジア5カ国を旅する

アルマトイからアシュガバードへ

大シルクロード紀行 中央アジア編 17日間



カラコルからは、赤茶けた奇岩の景観が壮大なジュディ・オグスも訪ねます

ここに注目。旅のポイント

天空の湖・イシククル湖へ

キルギス語で「熱い湖」を意味するイシククル湖は、玄奘三蔵がインドを目指しこの湖岸を通った際、清池と呼ばれた湖です。琵琶湖の約9倍の広さを誇り、10万年以上存在するといわれ、数々の伝説にも彩られています。万年雪を頂いた天山山脈と湖の青、草原の緑のコントラストが美しい季節に訪れます。アルマト

【キルギス共和国】

イから天山山脈を越えてキルギス入りし、イシククル湖東部も訪れる効率的な行程でご案内します。



天山山脈の雄大な稜線をイシククル湖より仰ぎ見る

ロマン溢れる「大唐西域記」の歴史街道を辿る

【キルギス共和国】

陸路を使ってシルクロードを駆け抜ける旅では途中の雄大な景観はもちろん、点在する歴史的な遺跡も楽しみです。イシククル湖訪問の後には、ビシュケクへと至るルートを旅します。7世紀の頃、玄奘三蔵がインドへ向かう途中に立ち寄ったシルクロードの交易都市アク・ベシム遺跡や中央アジアで最も古いミナレットと云われる世界遺産プラナの塔な

ど、キルギス北部に残る歴史的遺構を訪ねます。



ミナレット「プラナの塔」



イスラムの聖地ホージャ・アフメド・ヤサウイ廟

ツアープランナーより

中央アジアシルクロードの国々を一度に巡る壮大でロマン溢れる旅です。大草原を騎馬で駆け巡ったスキタイ民族や烏孫、突厥など多くの民族や国家が興亡し、玄奘三蔵やチンギス・ハーン、ティムールなどの英雄もまたこの地を駆け抜けていきました。旅の前半はカザフスタン、キルギスは天山山脈の麓、かつての「草原の道(ステップルート)」の途上にあたり、豊かな自然とシルクロードの歴史ロマンに溢れた地です。その美しさを玄奘も『大唐西域記』に記したイシククル湖はじめ。天山山脈を仰ぎながらのドライブや、交易路に沿って残る遺跡の数々、異国情緒満点の町並みなどを巡ります。旅の後半は、サマルカンドやブハラなどウズベキスタンのシルクロードの要衝を訪ね、タジキスタンのペンジケント遺跡やトルクメニスタンのメルヴ遺跡まで足を延ばします。

中世イスラムの歴史を物語る遺跡の数々へ

【カザフスタン共和国】

キルギスから国境を越え、カザフスタンへ。唐とアッパース朝が中央アジアの覇権を争った決戦の舞台・タラス河畔や、カラ・ハン朝の王と商人の娘アイシャ・ビビの悲恋伝説が残るアイシャ・ビビ廟を訪ねます。また、13世紀、チンギス・ハーンのモンゴル軍に破壊されたオアシス都市

オトラル。発掘された町の遺跡はかつて中央アジアの主要都市のひとつとして栄えた往時を偲ばせます。中央アジアに残るイスラム建築としては最大級の規模であり、世界遺産のホージャ・アフメッド・ヤサウイ廟など見どころも豊富です。



12世紀に建造されたアイシャ・ビビ廟

ソグド人の夢の跡、ペンジケント遺跡を求めて

【タジキスタン共和国】

ザラフシャン川近くの丘の上にあるペンジケント。シルクロードの要所であり、隊商を主な収益源としていたソグド人は高度な都市文明をこの地に残しました。8世紀に住民が都を放棄したままになっていることから、「中央アジアのポンペイ」とも呼ばれる遺跡内には仏教、ゾロアスター教、ヒンドゥー教の寺院遺構が残っており当時の豊かな国際色が窺

えます。サマルカンドからのサラズム国境がオープンしたことで、効率的な訪問が可能となりました。



ペンジケント遺跡

シルクロードに栄えた 砂漠に埋もれた古代都市

メルヴ 【トルクメニスタン】

トルクメニスタンで1999年、初の世界遺産登録を果たしたメルヴ遺跡。2000年もの間繁栄したシルクロードの要衝でした。町の起源はアケメネス朝ペルシャの紀元前6世紀にまで遡り、城壁に囲まれた町が時代ごとに別の場所に築かれたことで「さまよえる町」とも呼ばれます。

仏教遺跡も見られ、インドから広まった仏教の西限地と考えられています。13世紀、モンゴルからの特使の命を奪ったことに端を発し、モンゴル軍が侵攻。多くの住民が命を落とし、やがて廃墟と化して砂に埋もれてしまいました。



高さ 20 メートルを誇るメルヴの大キズ・カラ

「オリエントの真珠」サマルカンド【ウズベキスタン共和国】

古くから「オリエントの真珠」と称されてきた中央アジア最古の都市サマルカンド。紀元前4世紀にここを訪れたアレキサンダー大王がその町の美しさに驚嘆したといいます。14世紀モンゴル大帝国の崩壊とともに、ティムール大帝国の支配下になるとティムールは自らの帝国にふさわしい世界一の美都にしようと、

天文学者、建築家、芸術家を集め一大文化圏を築きました。



サマルカンドの中心地レグスタン広場

ご宿泊ホテル

- アルマトイ：カジョル・パーク
- カラコル：グリーン・ヤード
- イシククル湖畔チョルボン・アタ近郊：カルヴァン・フォー・シーズンズ
- ビシュケク：ハイアット・リージェンシー・ビシュケク
- シムケント：リクソス・カディシャ・シムケント
- タシケント：ハイアット・リージェンシー・タシケント
- サマルカンド：レイカルトツ・グランド・プラザ
- ブハラ：シャフリスタン、またはメルキュール・ブハラ・オールドタウン、またはウィングダム・ブハラまたはパラダイス・プラザ
- マリイ：マルグシュまたはマリイ
- アシュガバード：ユルディズまたはオグズケントまたはオリンプ
- ヒワ：ホテル・アジア・ヒワド

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

利用予定航空会社：アジアナ航空、トルクメニスタン航空、ウズベキスタン航空 ツアーコード：UA036T		
集合・日数・出発日	旅行代金	
【成田空港集合・17日間】 10月7日(火)	エコノミークラス利用 ¥898,000	ビジネスクラス利用 ¥1,198,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥200,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間のみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥31,600 / 11月1日現在		
地方発着追加代金	大阪・名古屋〜東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌〜東京 片道 …… ¥10,000	包し付無条件がございますので 各支店へお問い合わせください。

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港13:20発→ソウル15:50着 18:05発→アルマトイ20:40着	成田空港より航空機にてソウルへ。 着後、航空機を乗り換えアルマトイへ。 着後、ホテルへ。	【2連泊】(アルマトイ泊) □□機
2	アルマトイ □□ (イシク・フルガン)	午前、●カザフスタン国立中央博物館を見学。午後、●イシク・フルガンを訪れます。	(アルマトイ泊) 朝昼夕
3	アルマトイ08:00発→カラコル18:00着	国境を越えキルギスへ。イシクフル湖近郊のカラコルに向かいま す。	(カラコル泊) 朝昼夕
4	カラコル09:00発→イシクフル湖畔17:00着	午前、赤茶けた奇岩群○ジェティ・オグスや、草原地帯○コック・ジャイクを訪れ、キルギスの伝統騎馬競技もご覧いただけます。 午後、カラコルに戻り、●ブルジェヴァリスキー博物館、○ドゥンガンモスク、○ロシア正教三位一体教会を訪れます。 その後、イシクフル湖畔の町へ。	(イシクフル湖畔チョルボン・アタ近郊泊) 朝昼夕
5	イシクフル湖畔08:00発→ビシュケク16:00着	午前、ビシュケクへ。途中、シルクロードの拠点として栄えた、 国○アク・ベシム遺跡、○バラサグン遺跡とプラナの塔にご案内。 ビシュケク着後、●キルギス国立歴史博物館にご案内します。 (ビシュケク泊) 朝昼夕	
6	ビシュケク08:00発→シムケント18:00着	午前、ビシュケクより国境を越えカザフスタンのタラズへ。 着後●アイシャ・ビビ廟、○タラズ川古戦場にご案内します。 その後、シムケントへ。	【2連泊】(シムケント泊) 朝昼夕
7	シムケント □□ (トルキスタン)	午前、トルキスタンへ。国●ホジャ・アフメド・ヤサウイ廟にご案内します。その後、シムケントに戻ります。途中、○オトラル遺跡を訪れます。	(シムケント泊) 朝昼夕
8	シムケント08:00発→タシケント12:00着	午前、国境を越えてウズベキスタンの首都タシケントへ。 着後、タシケントの観光。●ウズベキスタン歴史博物館(注1)、○ナボイ劇場、○日本人墓地、モダンなタシケント・シティ・モールなどにご案内します。	(タシケント泊) 朝昼夕
9	タシケント08:15発→サマルカンド11:40着	午前、列車にてサマルカンドへ(注2)。着後、サマルカンドの市内観光へ。○レギスタン広場のメドレセ群、●ビビ・ハニム・モスクなどを見学します。	【2連泊】(サマルカンド泊) 朝昼夕
10	サマルカンド □□ (ペンジケント)	午前、国境を越えてタジキスタンのペンジケントへ。ソグド人の遺跡○ペンジケント遺跡や国○サラズム遺跡などへご案内。その後、サマルカンドへ戻ります。	(サマルカンド泊) 朝昼夕
11	サマルカンド09:00発→(シャフリサブス) □□ ブハラ18:00着	午前、専用バスにて、ティムールの生まれ故郷シャフリサブスへ。 ●アク・サライ、●ドルティロバット建築群、●ドルツサオダット建築群を見学後、ブハラへ。	【2連泊】(ブハラ泊) 朝昼夕
12	ブハラ □□	終日、ブハラの観光。●アルク城、○バラ・ハウス・モスク、●イスマール・サマニ廟、●カラーン・モスク、○ラビハウスなどへご案内します。シルクロードの隊商都市らしい風情を残す「タキ」の自由散策も楽しみください。	(ブハラ泊) 朝昼夕
13	ブハラ08:00発→マリイ 15:00着 (メルヴ遺跡)	午前、国境を越えてトルクメニスタンのマリイへ。 着後、メルヴ遺跡を見学します。○大キズ・カラ、○スルダン・サンジャル廟などにご案内します。	(マリイ泊) 朝昼夕
14	マリイ 09:00発→アシュガバード15:00着	午前、アシュガバードへ。途中、アシュガバート近郊のバルティアの都跡、○ニサ遺跡、○アナウ遺跡を訪ねます。アシュガバード着後、●国立博物館を見学。	(アシュガバード泊) 朝昼夕
15	アシュガバード09:50発→タシャウス10:40着→ヒワ15:00着	午前、航空機にて、国境の町タシャウスへ。(注3) タシャウス着後、国境を越えてウズベキスタンのヒワへ向かいま す。	(ヒワ泊) 朝昼夕
16	ヒワ11:30発→スクス16:55発→タシケント 18:15着 22:05発→ソウル08:35着 15:10発→成田17:20着	午前、ヒワの観光へ。○カルタ・ミナール、○ムハンマド・アミン・ハーンのメドレセ、●ジュマ・モスクと○ミナレット、○タシュ・ハウリ宮殿、○イスマイル・ホジャのミナレットなどにご案内します。 その後、スクス空港へ向かいます。国内線にてタシケントへ。(注3) 着後、航空機を乗り換えソウルへ。	(機中泊) 朝□機
17	ソウル08:35着 15:10発→成田17:20着	着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。 成田空港に到着後、解散。	機□□

※日程表の時刻は成田空港発着のアシアナ航空の利用を想定したものです。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。

(注1)ウズベキスタン歴史博物館は、2024年11月現在閉館中です。12月に再オープン予定ですが、開館時期が遅れてご案内できない場合は、代替観光へご案内します。
(注2)鉄道の発着時間に変更となる場合があります。
(注3)利用する航空機の時間は変更となる場合があります。その場合、日程を入れ替えてご案内する場合がありますのでご了承ください。また、16日目はウルゲンチ空港を利用する場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員:10名様 ■食事:朝食15回、昼食14回、夕食14回 ■添乗員:成田空港ご出発時から成田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間:入国前6か月以上 ■バスポート査証未使用欄:開き2ページ以上を含む4ページ ■査証代実費:5,500円(2024年11月現在) ■査証取得手数料:6,600円(税込)
■査証用写真:1枚 縦4cm×横3cm。カラー写真(背景の色は見にくい等の問題がなければ指定はございません)
■バスポート本体をお預かりします。 ■別途、現地にて、外国人登録料(16米ドル)をお支払いいただきます。
■トルクメニスタン入国時にPCRテストが実施される場合がございます。検査料(29米ドル)は実費となります。(現地でお支払いです)

Fコース

シルクロードの本流 ザラフシャン=カラクム回廊をゆく

隊商の道

サマルカンド、ブハラ、ヒワの旅 8日間



サマルカンド レギスタン広場（イメージ）

ここに注目。旅のポイント

新世界遺産「ザラフシャン=カラクム回廊」を訪ねます

タジキスタンのパミール高原に発するザラフシャン川の渓谷からウズベキスタン、トルクメニスタンのカラクム砂漠、そしてイランまで、4カ国にまたがる約866キロの範囲が「ザラフシャン=カラクム回廊」として2023年に世界遺産に登録されました。古代より様々な人・文化・宗教が行き交った、シルクロードの中でも特に重要な交易路です。ブハラ

への道中、突如砂漠に姿を見せる、シルクロード旅情を感じさせる遺跡群へご案内します。



ナヴォイの町のミール・サイード・バフロム廟（添乗員撮影）



ザラフシャン川沿い、砂漠に出現する遺跡「ラバティ・マリク・キャラバンサライ」 ©helovi

「オリエントの真珠」サマルカンドは夜のライトアップもご案内します

中央アジア最古の都市サマルカンド。紀元前4世紀にここを訪れたアレキサンダー大王もその美しさに驚嘆したと伝わります。14世紀ティムール大帝国の支配下になると、ティムールは自らの帝国にふさわしい世界一の美都にしようと、天文学者、建築家、芸術家を集め一大文化圏を築きました。シャーヒジング廟の繊細な紋様と色彩、ライトアップされ浮かび上がる夜のレギスタン

広場など、息を呑むほどのサマルカンドの美をぜひその目でご覧ください。



微妙に色が異なる青色の装飾が美しいシャーヒジング廟群



夜のレギスタン広場(イメージ)



ミナレットが印象的なヒワの旧市街

ツアープランナーより

中国からペルシャ、ヨーロッパ世界をつなぐ古代の東西交通路だったシルクロード。貿易路であるとともに文化交流の道として栄え、中央アジアに様々な文化や民族の融合をもたらしました。青のドームが美しいサマルカンド、町歩き楽しいブハラ、中世にタイムスリップしたような城壁の町ヒワ、ウズベキスタンの英雄ティムールの故郷シャフリサブスと、ザラフシャン=カラクム回廊の名所も訪ね、あわせて5つの世界遺産へご案内します。歴史ロマンと旅情溢れるシルクロードをより印象的に楽しみたいだけるよう、夕暮れや夜の街並みを眺めたり、地元学生との交流をしたりと、工夫を凝らしたプログラムをご用意しました。一歩も二歩も踏み込んだシルクロードの旅にぜひご期待ください。

往古の歴史を秘めたブハラ

ティータイムと地元学生との交流も楽しめます

シルクロードに栄えた2大都市のひとつ、ブハラ。5世紀の唐書には不花刺の名でソグド人の町として記載されています。ティムール帝国以後、16世紀半ばまでブハラ・ハン国の王城として栄え、インド、中国、ロシアへの交易路が交わる商業都市とし

て発展しました。ツアーではポイカロン広場でブハラの建築美を堪能しながらのティータイムと、日本語を学ぶ地元学生との交流の場をご用意しました。思い出に残るブハラでのタベとなることでしょう。



カラン・モスクとミナレット



旧市街を歩けば人々の暮らしが垣間見られ、素朴な風景に出会えます（イメージ）



ウズベキスタン流のティータイムをお楽しみください（イメージ）

ツアーの見どころ

城壁に囲まれたヒワの夕景を一望します

モスクやミナレット、かつての隊商宿や奴隷市場跡が残り、ホラズム王国の首都として栄えた頃の面影も感じられる古都ヒワ。日干しレンガの

町並みが西陽に照らされる様子を一望できる、おすすめの夕景スポットにご案内します。



アクシャイフ・ババ高台からの夕景（イメージ）

大帝国の祖 ティムールの故郷シャフリサブスへ

大帝国を築いたティムールの支配は遥か遠くイランやシリアにまで及びました。その王族の末裔は、後にインドでムガル帝国を築きます。王朝の始祖となった彼の故郷シャフリサブスを訪れ、壮大な歴史物語を感じてください。



ティムールの像

利用予定航空会社：ウズベキスタン航空		ツアーコード：UA034T	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【成田空港集合・8日間】 5月9日(金), 9月26日(金), 10月3日(金), 17日(金)		エコノミークラス利用 ¥398,000	ビジネスクラス利用 ¥748,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥40,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間のみ適用（成田～タシケント間往復）			
燃油サーチャージ別途目安：¥50,000：11月1日現在			

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	包し付乗継料がご迷惑ですので 各支店へお問い合わせください。
----------	--	-----------------------------------

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港11：05発→ タシケント16：10着	午前、成田空港より、ウズベキスタン航空にて首都タシケントへ。 着後、ホテルにチェックイン。	(タシケント泊) □機夕
2	タシケント07：00発→ ウルゲンチ08：30着⇐ ヒワ10：00着	朝、国内線にてウルゲンチへ。(注1) 着後、ヒワへ向かい、 ■ヒワ の観光へ。 ○カルタ・ミナール 、 ○ムハンマド・アミン・ハーンのメドレセ 、 ●ジュマ・モスク と ○ミナレット 、 ●タシュ・ハウリ宮殿 、 ○イスマイル・ホジャのミナレット などにご案内します。 夕刻、クフナ・アルク城のアクシャイフ・ババの見張り台より 夕景のヒワの町並み を一望します。(注2)	(ヒワ泊) 朝昼夕
3	ヒワ07：00発⇐ ウルゲンチ09：30発→ ブハラ10：20着	午前、国内線にてウルゲンチより、ブハラへ。(注1) 着後、ブハラ郊外の ●スイトライ・マヒ・ホサ宮殿 を訪ねます。 午後、ホテルにチェックイン。 その後自由行動です。ホテル周辺、素朴な旧市街の散策をお楽しみください。	【2連泊】(ブハラ泊) 朝昼夕
4	ブハラ	終日、 ■ブハラ の観光。○イスマイル・サマニ廟、●アルク城、○バラハウス・モスク、○ラビ・ハウスなどにご案内します。 見学後、シルクロードの隊商宿らしい風情を残す 「タキ」 の散策や買い物をお楽しみください。 夕刻は、 ブハラ の絶景スポット、ポイカロン広場にて、 ティータイム 。日本語を学ぶ、「ウズベキスタン・ジャパン・センター」の学生との交流もお楽しみください。	(ブハラ泊) 朝昼夕
5	ブハラ08：00発⇐ ザラフシャ=カラクム回廊⇐ サマルカンド14：00着	午前、2023年に世界遺産登録された ■ザラフシャン=カラクム回廊の建造物群 が残るルートを走行。○ラバティ・マリク・キャラバンサライ、○ミール・サイード・バフロム廟に立ち寄ります。 昼食後、 ■サマルカンド の市内観光へ。○レギスタン広場の メドレセ群 、●ビビ・ハニム・モスクを見学します。	【2連泊】(サマルカンド泊) 朝昼夕
6	サマルカンド⇐ (シャフリサブス)	午前、専用バスにて、ティムールの生まれ故郷、 ■シャフリサブス へ。着後、●アフ・サライ、●ドルティロバット建築群、●ドルツサオダット建築群を見学。 夕刻、サマルカンドに戻り、●シャーヒ・ズィング廟、●アフラシャブ博物館にご案内します。 夜は、 ライトアップされたレギスタン広場 へご案内します。	(サマルカンド泊) 朝昼夕
7	サマルカンド08：00発⇐ タシケント 13：00着 22：05発→	午前、専用バスにてタシケントへ戻ります。 着後、 タシケント の市内観光。●ウズベキスタン歴史博物館(注3)、○ナボイ劇場、○日本人墓地にご案内します。 夜、ウズベキスタン航空にて帰国の途へ。	(機中泊) 朝昼機
8	成田空港09：40着	午前、成田空港に到着後、解散。	機□□

(注1) 国内線のスケジュールが変更となる場合があります。その際は、各都市の観光スケジュールを入れ替えさせていただきます。
(注2) 天候によってはご覧いただけない場合がございます。
(注3) ウズベキスタン歴史博物館は、2024年11月現在閉館中です。12月に再オープン予定ですが、開館時期が遅れてご案内できない場合は、代替観光へご案内します。また、「仏陀と弟子の像」は、他美術館への貸し出しなどの理由で、ご覧いただけない場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食6回、昼食6回、夕食6回 ■添乗員：成田空港ご出発時から成田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：入国時6ヵ月以上 ■バスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上

ご宿泊ホテル
■ タシケント：メルキュール・ホテル・タシケント
■ ヒワ：ホテル・アジア・ヒワまたはエルキン・パレスまたはバフラヴォン・ヒワ
■ ブハラ：ホテル・アジア・ブハラ
■ サマルカンド：ホテル・アジア・サマルカンド
※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

【コース】ターキッシュエアラインズ利用で陸路国境越えを回避
トルクメニスタン周遊
3つのシルクロード遺産と
ふたつの絶景を訪ねて 11日間



メルヴ遺跡の高さ 20 メートルを誇る大キズ・カラ。かつては 2 階建ての豪族の邸宅だったと考えられています

ここに注目。旅のポイント

トルクメニスタンにある3つの世界遺産、
シルクロード史跡を巡ります

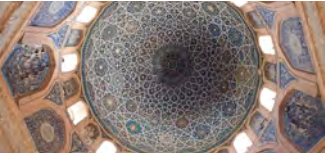
トルクメニスタンで見られる遺跡は、いずれもかつてのシルクロードのオアシス都市でした。このツアーでは世界遺産に登録された3つの遺跡を訪ねます。パルティア王国の都ニサ、ホラズム・シャー朝の首都遺跡クニャ・ウルゲンチ、そして仏教の痕跡の残る最西端メルヴ。モンゴル帝国によって破壊されるまで中央ア



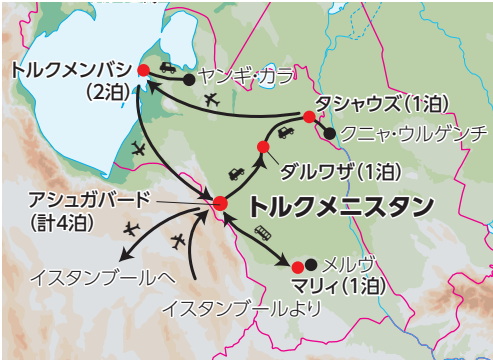
ローマ帝国と競うほどの力を持ったパルティア王国の最初の都ニサ

かつてのシルクロードの大都市クニャ・ウルゲンチ

10 ～ 14 世紀、古代ホラズム王国の都として繁栄を極めたクニャ・ウルゲンチ。その証拠か、中央アジアで最も高いティムールのミナレットは健在です。ペルシャ伝来のモザイクタイル技術を用いた美しい廟建築も残ります。



(上)クニャ・ウルゲンチの約60メートルの高さのあるミナレット
(左)トゥラベク・ハニム廟のモザイクタイル



ツアープランナーより

カラクム砂漠が国土の8割を占めるトルクメニスタン。昨今は絶景スポット「地獄の門」が有名になりましたが、古来シルクロードの只中にあり、歴史深い史跡にあふれている点にご着目ください。古来、ペルシャ、イスラム、仏教の文明が交錯し、アケメネス朝ペルシャからパルティア、ホラズム、モンゴル帝国と諸王朝の興亡が繰り返されてきました。砂漠に埋もれるように佇む3つの世界遺産は広い国土に点在しますが、空路、陸路を駆使してそのすべてを訪ねます。砂漠の間に燃える「地獄の門」だけでなく、西端のヤンギ・カラと、2つの絶景へもアクセス。当地を訪ねるのに困難であった陸路国境越えを省いた行程で、トルクメニスタンの古と絶景に迫ります。

【絶景1】半世紀以上燃え続ける砂漠のクレーター
「地獄の門」を訪ねます

世界有数の天然ガス埋蔵量を誇るトルクメニスタン。1971年の資源探査の際、地面が崩落して大きな穴が開きました。有毒ガスの噴出を防ぐため点火したところ、その火は止むことなく、半世紀以上燃え続けています。砂漠ゆえ周囲に光源はなく、

闇夜に燃える炎は煌々とクレーターを照らします。この世のものとは思えない光景は「地獄の門」の通称のとおりです。大統領は消火に意欲的で、いつ消えてもおかしくはないので、どうぞ今のうちにご覧ください。



神秘的でもあり、当初の名前「カラクムの輝き」も頷けます。旅好きなら一度は行ってみたい場所です(イメージ)

【絶景2】白亜の大地 ヤンギ・カラに迫ります

通常のツアーではあまり訪れない、カラクム砂漠の奥地まで足を伸ばします。カスピ海に面するトルクメンバシの郊外に広がる、知られざるヤンギ・カラ渓谷へ。隣国のカザフスタン・ウスチュルト台地のように、大陸移動によって失われた古代テチス

海の海底部分にあたり、堆積したチョーク層が白亜の大地の絶景を造り出しています。断崖の上から俯瞰すると、赤と白の堆積層がグラデーションのよう美しいコントラストを描き、観るものを圧倒します。



白亜の大地が広がるヤンギ・カラ (添乗員撮影)

ツアーの見どころ

空路移動で効率よく、トルクメニスタンを丁寧に巡ります

トルクメニスタンの首都アシュガバードから旅を始めることで、他国の都市での宿泊や国境越えの手続きを回避。また国内線移動を取り入れ、ハードな陸路のドライブを極力減らし、効率よくお身体への負

担も少ない行程に工夫を凝らしました。アシュガバードには計4泊しますので、通常の国境を陸路で越えるツアーよりもゆとりを持って市内見学をしていただけます。



アシュガバード競馬場の付帯施設では、漢の武帝も求めた名馬「汗血馬」を飼育 (添乗員撮影)



首都アシュガバードではトルクメニスタン民族舞踊をご覧ください (イメージ) ©Ramesh Lalwani



ユルディズ・ホテル Yyldyz Hotel
(アシュガバード)

■アシュガバード(1・2日目、8・9日目)：ユルディズ・ホテル
アシュガバードでの宿泊は、町を一望する高台に立つ高級ホテル「ユルディズ」をご用意しました。宮殿のようなエントランスホールに、バー、レストラン、広々とした中庭も充実しています。アシュガバート市内の様々な場所からも望めるアイコニックなホテルの、広々とした客室で快適にお過ごしください。



エントランスホール



客室の一例(イメージ)

- ダルワザ：ユルト
- タシャウズ：タシャウズ・ホテル
- トルクメンバシ：カーラクホテルまたはバイク・ユペク・ヨリ
- マリィ：ホテル・マリィまたはマルグシュ・ホテル

※ダルワザのユルトはシャワーはございません。トイレは共同となります。また、男女に分かれての相部屋となります。予めご了承ください。
※ダルワザ以外のホテルはシャワーのみのお部屋となります。
※トルクメニスタンのホテルは政府命令により予告なく、現地で突如変更となる可能性があります。

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ、トルクメニスタン航空		ツアーコード：UA026T	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【成田空港集合・11日間】 9月12日(金)		エコノミークラス利用 ¥558,000	ビジネスクラス利用 ¥1,138,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥55,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：成田～イスタンブール～アシュガバード間往復に適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥81,500 / 4月1日現在			
地方発着追加代金		大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	但し付帯条件がございますので 各支店へお問い合わせください。

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港10:35発→イスタンブール17:45着 20:15発→アシュガバード02:00着	午前、成田空港より航空機にて、イスタンブールへ。航空機を乗り換え、トルクメニスタンの首都アシュガバードへ。着後、ホテルにチェックイン。	【2連泊】(アシュガバード泊) □機機
2	アシュガバード	午前、ごゆっくりお過ごしください。 午後、ニサ遺跡、ルーヒー・モスクを見学。また、漢の武帝が求めた名馬「汗血馬」(アハルテク)を飼育するアシュガバード競馬場付帯施設も訪ねます。 夕食は、民族舞踊をご覧くださいながら。 (アシュガバード泊) 朝昼夕	
3	アシュガバード14:00発→ダルワザ18:00着 (地獄の門)	午前、アシュガバードの市内観光。国立博物館を見学。昼食後、四輪駆動車にて、ダルワザへ。途中、水のクレーターや、泥のクレーターを見学。 【絶景1】夜、砂漠の間に輝く地獄の門をご覧ください。 (ダルワザ泊) 朝昼夕	
4	ダルワザ08:00発→クニャ・ウルゲンチ→タシャウズ18:00着	午前、カラクム砂漠を北上。タシャウズへ。 午後、クニャ・ウルゲンチの見学。 その後、タシャウズに戻ります (タシャウズ泊) 朝昼夕	
5	タシャウズ11:40発→トルクメンバシ12:50着	午前、国内線にてトルクメンバシへ。 着後、市内観光へ。○バザール、○日本人墓地などへご案内します。 ご夕食は、カスピ海の魚料理をご用意しました。 【2連泊】(トルクメンバシ泊) 朝昼夕	
6	トルクメンバシ (ヤンギ・カラ)	終日、四輪駆動車にてヤンギ・カラへ。【絶景2】奇岩が織り成す絶景ヤンギ・カラにご案内します。 (トルクメンバシ泊) 朝国夕	
7	トルクメンバシ08:30発→アシュガバード09:30着→マリィ 14:00着	午前、国内線にてアシュガバードへ。 着後、専用バスにてマリィへ。 マリィ着後、昼食。午後は、地域博物館を見学します。 (マリィ泊) 朝昼夕	
8	マリィ 09:00発→メルヴ→アシュガバード18:00着	午前、メルヴ遺跡の観光へ。○キズ・カラ、○エル・カラなどにご案内します。 昼食後、アシュガバードへ。途中、アナウ遺跡に立ち寄ります。 【2連泊】(アシュガバード泊) 朝昼夕	
9	アシュガバード	午前、絨毯博物館やトルコ式の○エルトゥールル・モスクを訪ねます。 午後はハルフ・ハキダシ記念施設と、トルクメンの詩人マグトゥムグリの像を訪ねます。 (アシュガバード泊) 朝昼夕	
10	アシュガバード08:15発→イスタンブール 10:30着 15:50発→	午前、アシュガバードより航空機にてイスタンブールへ。 着後、航空機を乗り換え帰国の途へ。	(機中泊) 国機機
11	成田空港09:05着	午前、成田空港に到着後、解散。	機□□

※日程表の時刻は成田空港発着のターキッシュエアラインズの利用を想定したものです。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。

※トルクメニスタン航空は国際線、国内線、共に予告なくスケジュールを変更する可能性があります。予定を入れ替えていただく場合がございますので、あらかじめお含みください。
※ダルワザにはホテルがございません。游牧民スタイルのユルトに相部屋でのご宿泊となります。また、別途、テントでのご宿泊も可能です。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員:10名様 ■食事:朝食9回、昼食8回、夕食8回 ■添乗員:成田空港ご出発時から成田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間:入国時6か月以上 ■バスポート査証未使用額:見開き2ページ以上を含む計4ページ以上必要 ■査証代実費:5,500円(2025年4月現在) ■査証取得手数料:6,600円(税込) ■査証用写真:1枚 縦4cm×横3cm。カラー写真(背景の色は見にくい等の問題がなければ指定はございません) ■バスポート本体をお預かりします。 ■別途、現地で、外国人登録料(16米ドル)をお支払いいただきます。 ■トルクメニスタン入国時にPCRテストが実施される場合がございます。検査料(31米ドル)は実費となります。(現地でお支払いです)

「地獄の門」での宿泊がグレードアップされました

周囲に集落のないカラクム砂漠の中央に位置する地獄の門。夜間の迫力の景色をご覧ください。これまでにはキャンプ用のテントを張り、宿泊をしておりました。より快適にご宿泊をいただくため游牧民テント(ユルト)のベッドルームを確保し、ご案内できる運びとなりました。共同ですが簡易水洗トイレもあり、宿泊事情がぐっと改善されました。



ユルト内はベッド完備。水洗トイレ(共同)も用意されています

※砂漠の中にある施設のため、設備は簡素となります。男性、女性に分かれて、3名～4名様での相部屋での宿泊となります。また、ダルワザのユルト施設にはシャワーはございません。